

SUMMARY

Number Operation の本質的な理解について整理してみました

No070320

自分の現在の立ち位置です。

Number Operation の本質が今まで以上に見えてきたと思います。「Number Operation とはそういうことだったのか!？」と感じられているのではないかと思います。“本質”に迫るに従い「これなら今後も“仕事”としてやっていける。」とますます自信が持てるはずで、テーブルの数字を見てその意味がわかれば、また、数字・記号・符号によって表された「ハンド」の本質的なメッセージが読めるとこれまで取り組まれてきたことの意味や意義が分かります。いい意味で Number Operation に本当にハマるのはここからです。ここから大いにハマっていただきたいと思います。

皆さん全員にそうやってほしいと思います。

今週号のレポートでこのように述べました:

Number Operation は数学のビジネスモデルである。」というのが皆さん個々人の中で受け入れられているでしょうか。皆さんの身体がそれを完全に受け入れられるようになるとオペレーションやハンド操作の技術は頑張らなくとも自然と身につくようになります。オペレーションそのものが数学的合理性でつながっているからです。今後は、Number Operation を普通に「労働」だと思って取り組んでみてください。これほどやりがいのある労働はないと感じられるようになるでしょう。

以下は今週号のポイントです:

CRYPTOGRAPHY AND HAND AS A MATHEMATICAL FORMULA/EQUATION

6月号では「暗号」という言葉を紹介しました。

英語の“cryptography”(「クリプトウグラフィ」)の日本語の訳語です。

日本語では誤ったイメージを与える恐れがありますが、数学の記号論として理解してください。

そこで数式を思い浮かべてください。

例えば、

$$1+1=2, (a-b)^2=a^2-2ab+b^2, \sin^2 + \cos^2 = 1$$

というように数字、記号、符号で表れています。

数式は“メッセージ”を記号、数字、符号で表したものです。

マトリックスや VC を数学的に見る。

ハンドを数式として見る。

それをマトリックス/VC と関連づけて見る。

マトリックスと VC を記号論として捉えると興味深いと思います。

ここで「暗号」(Cryptography) だと分かれず、持っているこの意味が理解できるはずです。

ハンドを数式と見なしそのように扱ってみましょう。

Number Operation は本質的に「商取引」(売り・買いの商いの行為)ではないということが分かります。これに気づかないと Number Operation はモノにできません。Number Operation を技術的に難しいと感じている方は本質が見えていないのです。

Number Operation において私が扱っている数値/価値は初めから収益をもたらすように作られています。私たちがやることの全てはそれをうまく“拾う”ことです。それが私たち実践者にとっての労働

Number Operation は「ふらっとやけ」(= やくすくなく打ち明ける) だけが最大の“真理”です。